

1	審議会名	令和2年度第1回上田市スポーツ推進審議会
2	日時	令和2年7月14日 午後5時から6時40分まで
3	会場	教育委員会 第1会議室
4	出席者	矢島会長、木島副会長、池田委員、木下委員、齋藤委員、縵澤委員、野口委員、 羽毛田委員、久田委員、廣川委員
5	市側出席者	中澤教育次長、池田スポーツ推進課長、青木丸子地域教育事務所長、宮崎真田教 育事務所長、樋口武石地域教育事務所長、清水スポーツ推進担当係長、松澤スポ ーツ推進担当係長、矢島主査、田中主任、塚田主任
6	公開・非公開等の別	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7	傍聴者	1人 記者 0人
8	会議概要作成年月日	令和2年7月22日

協議事項等

1	開 会 (スポーツ推進課長)
2	<p>挨拶</p> <p>会 長 昨年の東日本台風からの復興が不十分な状況の中で、新型コロナウイルス感染症の対応、最近の豪雨への対応も必要となり、激動の1年と感じる。新型コロナウイルス感染症の関係では、全国的にスポーツ大会が中止や延期がされている。</p> <p>また、関東方面での第2波の様相もみられる。今までとは違い、スポーツの無い日常を過ごす中で、改めてスポーツの果たす役割・意義を考えさせられる。本日は限られた時間ではあるが、市民アンケートの結果や推進計画について議題となっているので、皆さんから感想や意見をいただきたい。</p>
3	新任委員・事務局紹介
4	報 告
	(1) 新型コロナウイルス感染症への対応とイベント等の実施状況について
5	議 事
	(1) 上田市スポーツ振興計画の進捗状況について
	事務局 (説明)
	会 長 事務局からの説明に関し、質問や意見等、何かありますか。
	委 員 (なし)
	(2) 新テニスコート整備計画及び個別施設計画の進捗状況について
	事務局 (説明)
	会 長 事務局からの説明に関し、質問や意見等、何かありますか。
	委 員 (なし)
	(3) スポーツに関する市民アンケート結果について
	事務局 (説明)
	会 長 事務局からの説明に関し、質問や意見等、何かありますか。
	委 員 総合型地域スポーツクラブの認知度が低いことは課題だと感じた。一方で、市民の方が情報を得る手段として最も多いのが広報うえだであり、もっと情報発信手段として利用したい。また、定期送達についても周知を図る重要な手段だったが、今年度から利用制限がかかるとのこと。自治会の負担軽減の観点は理解できるが、市として、広報・定期送達が市民への周知に果たす役割を理解いただき、従来の形に戻ることを希望する。
	事務局 定期送達については、自治会に配布の依頼をしているところだが、自治会側から負担の軽減要望が担当課に出される中で、昨年度より広報うえだの配布回数の見直しなどが進んでいる。スポーツ推進課としては広報・定期送達が市民への周知に大きな役

割を果たしていることから、これまで担当課と広報・定期送達ができるよう協議を進めていたが、全庁的な見直しを進めていく中で、徐々に委員お話しのような状況となっている。とはいえ、今回のアンケート結果も踏まえ、引き続き担当課とは交渉をしていきたい。

委員 アパート等で広報が配布されていないケースがあり、広報を見ないのではなく見る機会がない人も多いのではないかと感じる。

事務局 担当課に情報提供させていただく。

委員 私もかつて総合型と公民館活動との連携ということに携わったことがあるが、市民への周知広報も含め、総合型についてどのように進めているかということも計画の中に盛り込んでいくことも検討できればいいかなと思う。

委員 総合型地域スポーツクラブが知られていないのは少し驚きである。部活動の改革に関しては、国では総合型地域スポーツクラブへとってはいるが、実際具体的な支援が見えてこない。県レベルでもまだまだ不十分と認識している。広報も大事だが、総合型がどのような活動をしていくかについても大事だと思う。

事務局 チャレンジキッズについて。特徴的な取組と思うがどのような内容か。県の取組の中で、総合型スポーツクラブの方が指導者として小学校に入ってもらい仕組みを構築しようとしたがなかなか上手くいかなかった。

事務局 チャレンジキッズについては、健康推進課の委託事業として総合型地域スポーツクラブが実施しているもの。1回の指導時間は約30分で、多様な動きが体験できるような遊びを取り入れた内容等を実施している。

委員 市と総合型地域スポーツクラブとの連携については、平成29年に市内4クラブと市とで協議会を設立し、連携した事業を実施している。例えば、市内大型商業店内でウォーキングや体操を実施。また広報の特集や学校へのチラシ配布についての支援を実施している。

委員 上田市の総合型地域スポーツクラブへの支援については、県内でも手厚いほうだと認識している。

事務局 幼保、で出来ていたことが小・中学校でスポーツの流れが切れているように感じる。そこで総合型の方に小学校に入っただけのようになると、一貫性が出るような気がする。

委員 学校の方で受入態勢があるかどうかはまず課題。また、総合型側でも学校まで派遣できるかどうかは課題。両方の課題が解決しないと進まないと思われる。これには時間がかかるが、つながりというものは必要であると認識している。

委員 数年前に真田地域で小学校の授業に総合型から指導者を派遣したことがあったが、指導者も本業があるため、継続できなかつたことがある。よい施策ではあったが断念した。評価・反省してレベルアップしたものが出来ればと感じている。

会長 真田地域の中学校では、10年以上前から部活との連携として、先生が総合型に入って一緒に活動して部活動との橋渡しをしていただいた実績もある。出来ていた部分、出来なくなった部分、これからやりたい部分を総合型に全部任せるとするのは課題も多いため、自治体と連携していくとレベルアップした事業ができると思う。

委員 総合型については、いろいろなご意見をいただいたが、上田市型の方法を見つけるきっかけになればいいと思う。引き続き、計画の検討をしていく中で課題の1つとして継続審議とする。

委員 他に意見等ありますか。

事務局 みるスポーツ、ささえるスポーツについては、上田市はまだまだできる事が多いと感じる。上田市内外にもトップレベルのチームがいくつかあるので、上田市でもこれらのチームが試合をし、それを見ることができるよう、新体育館には期待したい。

事務局 新体育館については、基本的には城跡にある2つの体育館を移転整備する方向。新テニスコート整備、各地域の体育館の整備と並行して進めていく。具体的な動きとなった段階で、関係各位のご意見をいただきながら進めていきたい。

(4) 第二次上田市スポーツ推進計画（素案）について

事務局 (説明)

会長 事務局からの説明内容が第1章は一般的なものと思うが、事務局からの説明に関し、質問や意見等、何かありますか。

委員 国体の順番に変更があるのか。
事務局 中止となった鹿児島県がいつのタイミングになるのかは現在調整中。長野国体の時期がずれるかどうかは、その調整次第となる。
委員 障がい者スポーツに関して、スポーツの範囲のなかでどこかに盛り込んだほうがいいと思う。
会長 議事を終了し、事務局に進行をお返しする。

6 その他

事務局	次回の審議会については、8月17日又は18日で調整します。
-----	-------------------------------

7 閉会（教育次長、スポーツ推進課長）